



# 学校だより 4 月

“桜川 学びのエリア：桜川中・桜川小”

令和8年 4月 8日  
板橋区立桜川小学校  
No.1

## みんなで、みんなが笑顔の桜川小に、

校長 和田 幹夫

春の明るく温かい日差しの中、学校に子どもたちの笑顔が満開になりました。いよいよ令和8年度の始まりです。お子様のご入学、ご進級を心よりお祝い申し上げます。

私は、この度、八代 麻子校長の後任として、同じ板橋区内の三園小学校より本校に着任いたしました和田 幹夫（わだ みきお）と申します。桜川小学校のよき伝統と校風を受け継ぎ、さらなる発展をめざし、全力を尽くしてまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。

さて、今年度は、かわいらしい1年生89名を迎え、全校児童595名（全19学級）でスタートです。校門を通るどの子の表情にも、新しい学年への希望と期待が表れていました。年度が新しくなる4月は、子供たちにとっても大きな節目となる時期です。学習内容も教室も変わります。クラスの友達や担任の先生も変わります。また、クラスや学校での役割も変わります。どの子も新しいことにチャレンジする喜び、成長への期待を胸いっぱい抱いています。この気持ちを大きく育て、「学ぶ喜び」「成長する喜び」「人とつながる喜び」を実感できるようにしていきたいと思います。

そのために、今日の始業式で、子どもたちにも大切にしてほしいことを三つ話しました。

一つめは「目標をもってチャレンジすること」です。子どもたちには無限の可能性が 있습니다。なぜなんだろうという疑問や、できるようになりたい、やってみたいという気持ちを大切に、目標をもっていろいろなことにチャレンジしていきましょう。「失敗を恐れずに、楽しむ心を忘れない」とさえ上手いかななくても、それは失敗ではなく、成功への大切な一歩です。

二つめは、「一つ一つを大切にすること」です。目標を達成するためには、一つ一つ努力を積み重ねていくこと、また、学習でも、生活でも、やらなければならないこと一つ一つを丁寧に、誠実に取り組んでいくことが大切です。それが大きな「できた」や「分かった」につながっていくと思います。

三つ目は、「ありがとう」の気持ちです。家庭でも、学校でも、社会でも、たくさんの方々に私たちは支えられて生きています。「ありがとう」の気持ちをもって、人と接することが、すべての人を、そして、自分を大切にすることにつながっていくと思います。

今年度も本校の教育目標は次の三つです。

**【教育目標】 ○助け合う子ども ○考える子ども ○たくましい子ども**

学習、生活において自ら課題や目標をつかみ、主体的に粘り強く、そして、友達と協力し合って取り組むことを通して、生きて働く確かな学力と豊かな心、たくましい心と体を統一的に育んでいきます。そして、分かる・できる・創る楽しさ、他の人やクラスの役に立つ喜び、お互いのよさを発揮し合い一つのことを成し遂げたときの達成感など、「学ぶ」「つながる」「成長する」喜びや素晴らしさをたくさん味わうことができるようにしていきます。

そのために、子どもたちを真ん中にして、本校の「力強いサポーター」である保護者や地域の皆様と共に、教職員一同、一丸となって取り組んでまいります。今年度も、ご理解、ご協力のほど、よろしく願いいたします。

